

令和 6 年度

学級要覧



大田区立御園中学校 難聴学級

学校代表 TEL:03-3732-9328

学校代表 FAX:03-3732-9329

学級直通 TEL・FAX:03-3732-9393

I 学級概要

1 学級名 大田区立御園中学校 難聴学級

2 所在地 〒144-0051 大田区西蒲田 8-5-1

3 電 話 (学校代表) 03-3732-9328
(学校 FAX) 03-3732-9329
(学級直通 TEL/FAX) 03-3732-9393

4 学級数 難聴通級指導学級 1学級

5 生徒数 9名

	1 年		2 年		3 年		計	
	校内	校外	校内	校外	校内	校外	校内	校外
男	0	2	0	1	1	0	1	3
女	0	1	1	0	2	1	3	2
計	0	3	1	1	3	1	4	5

6 教職員 校 長 古川 大輔
副 校 長 小田切 誠治
教 諭 青野 茂生 (学級主任)
主任教諭 伊藤 優美
講 師 立松 照代

7 沿革 昭和 43 年 4 月 難聴学級開設 (大田区立大森第二中学校)
昭和 57 年 4 月 大田区立御園中学校に移転開設
平成 13 年度 休級
平成 14 年度 開級
平成 27 年度 休級
平成 28 年度 開級

8 卒業生の進路

	25 年度		26 年度		30 年度		元年度		2 年度		3 年度		4 年度		5 年度	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
都立高校	2	1			1			2		1	1		1	2	2	2
私立高校			1			1			1	1	1					
ろう学校																
その他																

(27 年度、28 年度、29 年度は卒業生なし)

Ⅱ 教育課程

- 1 教育目標
 - (1) 自分で考え、実行する生徒
 - (2) 自分の障害について知り、改善または克服に向けて努力する生徒
 - (3) 自分から進んで友だちをつくり、相手を思いやる生徒
- 2 指導の重点
 - (1) 〔基礎学力の向上〕 個別および小集団での指導に加え、在籍学級では情報保障での支援を行うことで、基礎学力の向上を図る。
 - (2) 〔言語力の向上〕 ICT 機器の使用、文字による支援、指文字や手話単語など、視覚情報を活用することで言葉を確実に入手する環境を整え、言語力の向上を図る。
 - (3) 〔連帯感の育成〕 同じ障害のある集団内で連帯感を深め、互いに励まし合いながら向上心をもって生きていこうとする態度を養う。
 - (4) 〔交流教育〕 通常学級の生徒との交流を通して、互いに尊重し、共生心を育てる。
 - (5) 〔障害認識〕 自己の障害を正しく理解し、望ましい自己像を確立し、主体的に自立を目指す姿勢を育成する。
- 3 指導内容及び時間
 - (1) 自立活動（個別指導及び小集団指導）

校内通級生：週時程内 50 分×1 コマ＋放課後 50 分×2 コマ 校外通級生：50 分×2 コマ

 - ①聴覚管理、残存聴力の活用、ICT 機器を活用した情報の獲得。
 - ②心理的安定のためのケア。
 - (2) 教科の内容を題材とした指導
 - ①校内通級では、在籍学級の時間割にあわせ、難聴学級で社会科および英語科の授業を行う。
在籍学級の国語の時間では、学級に入り、タブレット端末を活用した情報保障を行う。
 - ②校外通級では、通級時に教科の内容を題材とした指導を行う。

- 4 学級時間割（令和6年度）

①～③＝学年

内＝校内生の自立活動時間（個別または小集団） 外＝校外生の自立活動時間（個別）

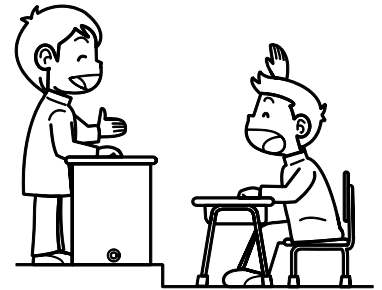
社＝社会科 英＝英語科 情＝国語・理科等の情報保障 ※木曜および金曜は 9:30 から勤務

	月		火		水		木		金	
	2A	3A	2A	3A	2A	3A	2A	3A	2A	3A
1				社	情					
2	社	内		情	英		社	情	情	英
3		情		情	情	英	情	情	英	社
4		情	社	情		内			内②	社
5	英		情	内			英	社		
6		英	情		外① 外③ or グループ学習(月1)			英		
7	英②	内③ 内③	内②				外①	英③	外①	内③
8							外②			

「難聴学級」ってどんなところ？

1 「通級指導学級」とは何ですか？

- (1) 日常の基本的な学校生活や学習は在籍学級で行い、一部の指導を「難聴学級」で受ける形態です。
- (2) 校内の通級学級に通う「校内通級」と、在籍学校外の通級学級に通う「校外通級」があります。



2 別室授業

- (1) 難聴学級では、在籍学級の時間割に合わせ、今年度は社会・英語の別室授業を行っています。
静かな環境で、個人の実態にあわせて学習することで、基礎学力の向上を目指しています。
- (2) 個別指導は、校内生は週時程内・放課後に1時間ずつ、校外生は放課後に100分(50分×2コマ)の指導時間を取ります。話しやすい雰囲気を常に心がけ(カウンセリング的な指導)、通常の学級での適応を促しています。

3 グループ指導

- (1) 放課後、校内通級の生徒たちは学級に集まり、「聞こえの終学活」(今日あったことなどをテーマにした作文や連絡事項の伝達、通級生同士のコミュニケーションの時間など)を行っています。
- (2) 月に1回、通級生全員が集まり、グループ学習を行っています。話し合いや学級行事を行うことで、コミュニケーションの取り方を学んだり、自分の役割を果たすことで責任感を養ったりしています。
また、行事の準備などみんなで一つのものをつくり上げることを通し、自分らしさを発揮し、連帯感を強めることができる時間でもあります。
さらに、聴覚障害に関する学習を行い、障害に対する知識を深めたり自己を客観的に見つめたりすることで、望ましい自己像を確立し、主体的に生きていく姿勢を育成します。



4 言語環境の整備

- (1) 集会の場面や通常の学級での授業において、要約筆記(配布されているタブレットPCを活用)で情報保障をおこなっています。
*集会 …入学式、卒業式、全校朝礼、学年集会、生徒総会、合唱コンクールなど
- (2) 個別指導やグループ指導では、あいまいな言語環境にならぬよう、視覚メディアを活用します。
情報を確実に入手し、「ことばの力」が伸びるよう配慮しています。



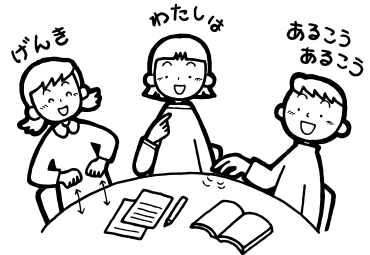
5 理解・啓発

(1) 生徒に対して

通常の学級の生徒に対して、聴覚障害のみならず、他の障害についても理解が深まるように理解・啓発授業を行います。
また、通常の学級から有志を募り、難聴学級の活動にかかわってもらったこともあります。

(2) 教職員に対して

聴覚障害について職員会議の場で周知や、講師を招いて研修会をおこなっています。また、在籍校の先生に対して支援活動をおこなっています。お気軽にご相談ください。



6 担任・教科担任との連携

(1) 在籍学級の担任と、密な共有を心がけています。学校生活での支援や学習環境の整備について確認するとともに、行事への取り組み方などを相談して進めています。また、学級通信を通して、定期的に学級の様子を知らせています。

(2) 教科担任と連携を取り合い、個別指導の進度や内容が通常の学級とそろうようにしています。

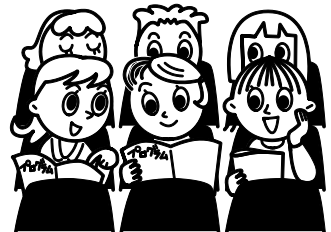
7 諸検査

・聴力検査 ・読書力診断テスト ・語音検査等

8 令和6年度 学級行事年間計画

1 学期	2 学期	3 学期
4 月 在籍校訪問（新入級生） 24 日 新入生歓迎会 5 月 8 日 自分のきこえ方 6 月 5 日 委託検査（校内生） 7 月 3 日 委託検査（校外生） 保護者面談、在籍校訪問	9 月 4 日 小中交流会の準備 10 月 2 日 小中交流会 4 日 英検公費受験（別室） 11 月 6 日 委託検査（校外生） 8 日 先輩の話を聞く会 12 月 4 日 委託検査（校内生） 保護者面談、在籍校訪問	1 月 15 日 祝う会の準備① 2 月 5 日 祝う会の準備② 3 月 5 日 卒業を祝う会 保護者面談、在籍校訪問

後期委託検査など、日程を調整中の行事もございます。



聞こえに関するご相談は・・・

○大田区教育委員会

教育相談センター 就学相談担当

電話：０３－５７４８－１２０２

○大田区立御園中学校

難聴学級

学校代表 TEL：０３－３７３２－９３２８

学校代表 FAX：０３－３７３２－９３２９

学級直通 TEL・FAX：０３－３７３２－９３９３

